研究実施のお知らせ

2026 年 9 月 25 日 ver.1.0

研究課題名

インクレチン関連薬の開始が腎機能低下に及ぼす影響：単施設観察研究

研究の対象となる方

解析対象期間（2010 年 6 月～2028 年 12 月）の間に、島根大学医学部附属病院 内分泌代謝内科において インクレチン関連薬による治療を受けられた方。

研究の目的・意義

肥満や糖尿病を伴う CKD・DKD 患者さんでは、腎機能低下の進行が重要な課題となっています。近年、GLP-1 受容体作動薬や GIP/GLP-1 受容体作動薬などのインクレチン関連薬は、血糖改善や体重減少だけでなく、腎保護作用を有する可能性が示されています。

本研究では、診療録（電子カルテ）に記録された情報を用いて、インクレチン関連薬開始前後における腎機能の推移を評価し、インクレチン関連薬の導入が腎機能低下速度に及ぼす影響を明らかにすることを目的とします。

得られた知見は、CKD・DKD 患者さんに対するより適切な治療介入時期や長期管理方法の検討に役立つ可能性があります。

研究の方法

本研究は日本イーライリリー株式会社との共同研究として実施されます。

本研究では、診療録（電子カルテ）に記録された情報を利用します。本研究のための追加採血、追加検査、追加処置は行いません。主に以下の情報を診療録から収集し、個人を特定できない状態にしたうえで解析します。

- 基本情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、人種
- 血液検査：HbA1c、血糖値、脂質、肝機能、血球計算、BNP、NT-proBNP、尿酸、血清クレアチニン、シスタチン C、eGFR 等
- 尿検査：尿中アルブミン／クレアチニン比（UACR）、尿定性検査
- 血圧
- 診断名（糖尿病、高血圧、脂質異常症等の合併症を含む）
- 治療内容（食事療法、運動療法、薬物療法、投与期間等）
- 画像検査や睡眠検査等の通常診療情報

収集した情報は研究用IDを付与して管理し、個人を特定できない形で解析します。
また、共同研究を行うイーライリリー社が直接電子カルテ、個別の患者データを閲覧することや、氏名、患者ID削除後のデータの提出を受けることはありません。

研究の期間

2026年10月30日～2029年6月

研究の公表

本研究で得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際に、氏名や患者IDなど個人を特定できる情報を公表することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：
島根大学医学部内科学講座内科学第一　　髙垣　雄太

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。
なお、利用停止のお申し出は、2028年9月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：高垣　雄太
島根大学医学部内科学講座内科学第一／附属病院内分泌代謝内科　髙垣　雄太
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
電話　0853-20-2183　　FAX　0853-23-8650